



# 碧南ロータリークラブ週報

第2427回例会 平成20年9月27日(土)

● 会長 平岩統一郎 ● 幹事 長田 豊治 ● 会場監督 (SAA) 木村 徳雄 2008-2009年度 国際ロータリーのテーマ

■ 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90  
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100  
ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)  
E-mail: info@hekinan-rc.jp

■ 会報委員 長田和徳・岡本明弘・角谷 修・黒田泰弘



**Make  
Dreams  
Real**

● 国歌斉唱 「君が代」

● 斉 唱

ロータリーソング「ロータリー讃歌」

● 本日のメニュー

ディナー洋食 衣浦グランドホテル

● 本日のお客様 (敬称略)

《公職関係》

碧南市長 (名誉会員)	榎垣田政信	碧南警察署	(署長) 内村 千尋
碧南市議会	(議長) 久田 昭一	碧南市教育長	小笠原幸男
愛知県議会	(議員) 小林 秀央	碧南商工会議所	(専務理事) 國松 和則
碧南商工会議所	(会頭) 黒田 昌司		

《友好団体》

碧南ライオンズクラブ (会長) 梶浦 正雄 (社) 碧南青年会議所 (理事長) 梶川 光宏

《記念事業関係》 (彫刻制作者)

名古屋芸術大学 (美術学部長) 神戸 峰男  
(同令夫人) 神戸 睦子

《育成団体》

碧南市スポーツ少年団 (本部長) 石川 宇一 碧南市スカウト育成連絡協議会 (会長) 清澤 聡之

《ロータリー関係》

R.I.第2760地区ガバナー	片山 主水	分区幹事	伊藤 則男
パストガバナー	野村 重彦	碧南RC初代会長 (名誉会員)	平岩 慶一
地区幹事	宮崎 薫	(同令夫人)	平岩 静子

西三河分区ガバナー補佐	辻村 和美	高浜ロータリークラブ 会長	中村さと子
刈谷ロータリークラブ 会長	塚本 幸夫	高浜ロータリークラブ 幹事	名倉 隆司
刈谷ロータリークラブ 幹事	廣根 実	知立ロータリークラブ 会長	野村 賢孝
安城ロータリークラブ 会長	加藤 弘	知立ロータリークラブ 幹事	神谷 修
安城ロータリークラブ 幹事	大巖 岩雄	西尾KIRARAロータリークラブ 会長	杉浦 正昭
西尾ロータリークラブ 会長	三村 幸弘	西尾KIRARAロータリークラブ 幹事	後藤 利之
西尾ロータリークラブ 幹事	岩瀬 正範	三河安城ロータリークラブ 会長	平子 昭三
一色ロータリークラブ 会長	都築 勇一	三河安城ロータリークラブ 幹事	柵木 政美
一色ロータリークラブ 幹事	尾崎 周二		

《ロータリー財団国際親善奨学生》

井関（深津）三香  
石川 文也

熊谷（高須）典子  
宮下（水野）教子

《報道関係》

中日新聞社碧南通信局 通信局長 坂口 千夏  
中部経済新聞社刈谷支局 支部長 堀田 義博

(株) キャッチネットワーク代表取締役 川瀬 隆介

**創立50周年記念式典**

式 次 第

オープニング映像

点鐘

開式のことば

国家独唱 「君が代」

ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」

来賓紹介

物故者を偲ぶ黙祷

会長挨拶

実行委員長挨拶

記念事業発表並びに目録・感謝状贈呈

記念品贈呈

R. I. より特別表彰

感謝状、表彰状贈呈

初代会長祝辞

来賓祝辞

祝電披露

閉式のことば

点鐘

(敬称略)

司会者 辻柿真紀子

会 長 平岩統一郎

司 会

声楽家 米丸 史朗

ソングリーダー 米丸史朗

「歌人集団・米だ」

ピアノ演奏 川村千尋

司 会

司 会

会 長 平岩統一郎

実行委員長 新美 孝

会 長 平岩統一郎

会 長 平岩統一郎

第2760地区ガバナー 片山 主水

司 会

初代会長 平岩 慶一

第2760地区ガバナー 片山 主人

碧南市長 瀬垣田政信

司 会

司 会

会 長 平岩統一郎



**会 長 挨 拶**

碧南ロータリークラブが、ここに創立50周年を迎えることができますことは、我々会員一同、心から喜びとするところであります。また、大変重要な年度の会長を仰せつかり、その責任の重大さをひしひしと感じています。今から50年前に刈谷クラブをスポンサークラブとし、24名のチャーターメンバーにより当クラブは、産声を上げました。その時の初代会長が、奇しくも私の父であり、50年後このように意義深い年度の会長職を拝命し、親子一緒に式典を迎えることができました事は、感激の極みであり感謝申し上げます。チャーターナイト前日から台風の影響で、風雨が次第に強まる悪天候の中、メンバー一丸となって翌日の準備をしていた父のことを当時小学4年生でしたが、今もはっきり覚えています。従って、私の伊勢湾台風の記憶は、一夜にして壊滅的状况になった近隣の急変とロータリークラブという言葉の響きと両方があります。ロータリーが当時何をやる団体なのか解りませんでしたでしたが、それ以降、家族会への出



平岩会長 挨拶

席や食事の時の話題やらで、体験的にロータリーが身近なものになっていったと思っています。当クラブは、危機、異常時での誕生の影響なのか、大変結束力の強いDNAを持ったクラブ風土ができたと確信します。地域社会への一途な人心、和やかさ、着々地道に、こんな安心前進を得意、心の糧にした中で、社会奉仕を推進することに喜びを自然に感じあえる同志の集まりです。

今、情報通信のイノベーション、グローバル化により時代は大きく変化というより、激変した全く新しい世界に突入してしまいました。今までの良いところはしっかり継承し、時代の変化に対応できた活動を推進していくことが大切です。本年が大きな節目の年と位置付け、積み重ねてきた50年の歴史の上に立って、益々感動を分かち合える奉仕活動を展開せねばと考えます。今後60周年、100周年と実り多い節目が迎えられるよう会員一同更なる精進研鑽を積みたいと思います。多くのご来賓各位の出席を賜り、盛大に周年が迎えられましたことに、クラブを代表して御礼と感謝を申し上げ挨拶とします。

## 実行委員長挨拶

碧南ロータリークラブ創立50周年記念式典を挙行いたしましたところ、RI第2760地区ガバナー片山主水様、碧南市長瀬田政信様、碧南RC初代会長平岩慶一様を始め、多数のご来賓並びに会員ご夫人のご臨席を賜り誠に有難うございました。又、会員諸兄には、平成19年3月に「創立50周年記念実行委員会」を発足して以来、月例の実行委員会



実行委員長 新美 孝

正副委員長会議を始めとして各委員会の会議、打合せの準備をして頂きましたことに対し心より敬意と感謝を申し上げます。さて、碧南ロータリークラブは刈谷ロータリークラブをスポンサークラブとして昭和34年4月8日、RIより加盟承認をされました。そして、50年前歴史に残るあの伊勢湾台風来襲の翌日の9月27日にチャーターナイトを挙行し奉仕の理想に向かっての第一歩を踏み出しました。今日はその記念すべき日であります。以後歴代会長の指導力のもと地域社会に根づいた活動の蓄積により、和気藹藹としての雰囲気の中、地道に研鑽をする伝統を築きあげてまいりました。本年は碧南市制施行60周年の節目の年でもあり、「碧南市藤井達吉現代美術館」の竣工開館に合わせ、郷土が生んだ偉大な芸術家であります藤井達吉翁の彫刻ブロンズ像を創立50周年記念事業の一環として寄贈いたしました。今後、市民はもとより各地より訪館される皆様に当市の芸術文化を親しんで頂けるものと確信いたして居ります。又、創立50周年の事業を企画するにあたり、全会員が励みと誇りを感じながら本日を迎える事が出来ました事がございます。それは、初代会長の平岩慶一様、そして、チャーターメンバーであり且つ現役メンバーとしてご活躍の山中寛三様の先輩お二

人がご壮健でこの式典にご出席頂いている事でございます。半世紀の永きに亘り碧南ロータリークラブの発展にご指導ご貢献賜りました事を改めて御礼感謝申し上げる次第でございます。さて、「みんなで祝おう50周年」一式典は厳粛に、祝宴は盛大に華やかに一のキャッチフレーズのもと実行委員会組織の充実をはかってまいりました。2006～2008年の3年度に亘る連携を通して、その意とすることが達せられるものと思っております。式典、祝宴をご臨席の皆様方と共に楽しみ、50周年の節目に深い感慨をもち、次なる100周年へ向けて今一度ロータリーの原点であります綱領そして四つのテストを再認識し、臥薪嘗胆の心を常に持ちながら今後の発展を祈念しご挨拶いたします。

## 初代会長祝辞

記念すべき、碧南ロータリークラブ創立50周年記念式典に参加でき、心から感激をしております。初代会長として微力ながら種を播いた当クラブが、今ではしっかり大地に根を張り立派なク

ラブに成長した姿を見るにつけ、会員の皆様のご努力に対して衷心より敬意を表わしたいと思います。「光陰矢の如し」という諺がありますが、本当に月日のたつのは早いものです。しかしながら私にとっては、創立当時の様々な思い出が、まるで昨日の出来事のように鮮明に脳裏に焼きついています。昭和33年秋、東海法人会連合会が三重湯の山で開かれ、四日市商工会議所会頭でガバナーの九鬼紋七氏と同席し



初代会長 平岩慶一

た際に刈谷ロータリークラブより分離し、碧南ロータリークラブを発足してはとのおすすめがありました。これが碧南ロータリークラブ発足のキッカケになったと思います。碧南ロータリークラブは、昭和34年3月5日に創立総会を開き、4月8日付で国際ロータリーに正式承認されました。9月27日のチャーター伝達式前夜に、当地に未曾有の大災害をもたらした伊勢湾台風が襲来しました。前夜より、刈谷に宿泊されていた山岸ガバナーの参加を得て、荒れ果てた会場の一隅で挙行された伝達式は、今なお決して忘れることのない大きな思い出となっています。この年は、碧南ロータリークラブの創立、4月10日の皇太子様、美智子様のご結婚と大変めでたいニュースと伊勢湾台風襲来による大災害と明暗入り混じった大変な年でした。さて、当クラブは設立当初より先輩クラブの皆様の暖かいご支援により一步一步あゆみはじめました。碧南ロータリークラブは、刈谷ロータリークラブをスポンサークラブとしてお願いしました。特別代表林虎雄氏(当時日本電装社長)、副代表太田一造氏(当時太田商事社長)が、それこそ、手を取り足を取り親身になってご指導下さいました。そのご指導に対して今でも深く感謝しています。今では故人になられたお二人を偲び、この場をお借りし、改めてお礼を申し上げたいと思います。会員数24名で発足したクラブも、現在は80名の会員数と、大きく発展しています。創立50周年にあたり、碧南ロータリークラブが歴史を省み、未来に向かって大きくはばたかれるよう心から祈念し、挨拶とさせていただきます。

## 来賓祝辞

ご紹介いただきましたガバナーの片山です。お招きに与り、有り難うございます。この度は、碧南ロータリークラブ創立50周年、誠にありがとうございます。また先日の合同の公式訪問では大変お世話になりました。合わせて御礼申し上げます。いろいろ、今日の祝辞の用意



第2760地区ガバナー 片山圭水

のため、古い書類をめくっておりましたら、平成15年1月15日付けの碧南ロータリークラブ「ロータリー情報について」という原稿が出てきました。確かにお邪魔したことがあります。随分前のような感じがします。その原稿には、当時地区のクラブ奉仕委員長として述べたことが書いてありますが、冒頭に、5年前の公式訪問では大変お世話になりましたとありました。これは1997年11月11日に犬飼ガバナーに地区幹事としてお伴した時のお礼のことです。5年半前になる平成15年のことは記憶に薄いせい、随分経ったような気がします。そのまた同じ5年半前、今から11年前ですが記憶がはっきりしているせい、ついこの間のような感じがします。しかし、11年、随分お互いに歳をとった事になりますね・・・。碧南クラブさんは、今から50年前、今お話ししましたガバナー訪問の時より更に40年前の1959年、昭和34年4月8日のお釈迦さんの誕生日と同じ灌仏会の日創立されたということですから、当初より祝福されたクラブであった訳であります。昭和34年当時のことを調べてみますと、4月8日の2日前に皇太子さまのご成婚があり、そのあと半年ほどして伊勢湾台風・・・。当時の世界の首脳は、アメリカ、アイゼンハウアー・イギリス、マクミラン・フランス、ドゴール将軍・西ドイツ、アデナウアー・お隣中国、毛沢東・韓国、李承晩・ソ連、フルシチョフ、日本は岸さん。まだまだ戦後でした。新聞の小説欄には杉本健吉挿絵の吉川英治私本太平記。政治欄には今問題のドラマのインド亡命。50年とはまた

これは本当に古い昔のことです。しかし、こうして碧南クラブが今日あるのは、これまでの会員一人ひとりがロータリーに愛着をもって、騒がず焦らず、クラブにふさわしいことを息長くやっていたからだと拝察します。今年の私の地区方針は「持続可能な前進！！」ですが、この方針が50年前から判っていたような着実な前進で、誠に同慶の至りです。今後とも、この着実な前進を力強くされんことをお祈りし、10年後の60周年の祝賀にも是非とも出席させて頂くことを予約申し上げて、祝辞とさせていただきます。

碧南市長 瀬戸田政信

碧南ロータリークラブ創立50周年、おめでとうございます。貴クラブは、国際ロータリーから認証を受領されてから半世紀という長い間、極めて順調に発展を遂げられ、奉仕の理念に基づいて業界各界の連携を保ちながら、個人生活及び社会生活を通じて、奉仕と徳義の交わりを結び、ひいては国際間の親善を深められ、当地区に確固たる基盤を築いておられますことは、誠に同慶の至りでございます。碧南市におきましても、今年は市制60周年にあたる節目の年です。4月5日には、「碧南市藤井達吉現代美術館」が開館し、貴クラブより、創立50周年を記念され「藤井達吉翁像」をご寄贈いただきました。美術館の4つのシンボルの一つとして、末永く市民に親しまれるものと、心から喜んでおります。碧南市では、今後も市内各所で様々な行事が行われます。10月16日から20日まで有名船舶招致事業としまして、海王丸が衣浦港に寄港します。また、10月19日には「てらまちウォーキング」が、11月16日の日曜日には「ヘキリンピック」と題しまして、七地区対抗の防災運動会が行われます。運動会を通して、防災に対する市民個々の意識を高め、地域と交流、団結することで安全安心なまちづくりをめざす所存でございます。貴クラブの皆様におかれましても、是非ご参加いただき、盛り上げていただけたら幸いです。良識と思いやりのあふれる市政を目指して、市民の皆様が安心して活気に満ちた生活ができるよう市民サービスの向上に努めていくとともに、市民の皆様と協働して素晴らしい碧南市を作り上げていきたいと考えておりますので、その実現のため、なお一層のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。ここに謹んで本日の盛典をお喜び申し上げますとともに、今後なお一層のご活躍を続けられ、本市の社会、経済、文化の発展に益々ご貢献下さいますようお願い申し上げます。終わりに、会員各位のご健勝とご多幸をお祈りして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



碧南市長 瀬戸田政信

## 創立50周年記念祝宴

司会者 辻柿真紀子

オープニングBGM

ジャズバンド (柳バンド)

オープニングコーラス

米丸史朗他「歌人集団・米だ」

開宴のことば

司会

会長挨拶

会長 平岩統一郎

来賓祝辞

地区幹事 宮崎 薫  
第2760地区パストガバナー 野村 重彦  
初代会長 平岩 慶一

乾杯

懇談

ジャズコンサート

今岡友美と柳バンド

お礼の言葉

実行委員長 新美 孝

ロータリーソング

手に手つないで

万歳三唱

チャーターメンバー 山中 寛三

閉宴のことば

司会



## 創立50周年記念事業

- 「藤井達吉翁」像を碧南市藤井達吉現代美術館（碧南市）へ寄贈
- ロータリー財団へ寄付
- 米山記念奨学会へ寄付



## 10月1日のお客様（ビジター）

高 浜R C 伊藤 ルミ君、小笠原芳夫君、神谷 義昌君、川角年比古君、  
鈴木 康博君、福井 隆二君、宮田 克弥君、吉岡 初浩君  
西尾KIRARARC 石川 逸大君、中根 勝美君、高原 宏君、高須 光君、山内 玄冶君  
三河安城R C 丸山今朝三君  
半 田R C 富 武司君、青井 雅純君

次回例会案内 平成20年10月15日（水）

卓話「マリンバの魅力」

マリンバアート∞インフィニティ 和泉麻里氏、佐久間真理氏